Creative Enzymes®

ネイティブ牛タンパク質ホスファターゼ2C

Cat. No. NATE-0619

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	プロテインホスファターゼ2Cは、分子量42□45 kDaのMg2+依存性セリン/スレオニンプロテインホスファターゼであり、数多くの細胞プロセスの調節に関与しています。これは広く発現しており、肝臓、脳、骨格筋、網膜、血小板など、多くの哺乳類組織から分離されています。この酵素には、2C1および2C2の2つの主要なアイソタイプがあり、それぞれ2Caおよび2Cbとしても知られています。両方のアイソザイムは同□にMg2+依存性であり、特定の基質に□して同□に反□します。両者はモノマーであり、約75%の配列相同性を示します。分子量は類似しており、2C1は44 kDa、2C2は42 kDaです。追加のタイプ2Cセリン/スレオニンプロテインホスファターゼには、2Cg、2Cd、Wip1、およびNERPP2Cが含まれ、これらの多くには複数のアイソザイムメンバーがあります。
別名	プロテインホスファターゼ2C; PP2C

製品情報

種	ウシ
由来	牛の腎臓
形態	緩衝された水性グリセロール溶液
活性	~1000 ユニット/mg タンパク質
緩衝液	50 mM Tris-HCl（pH 7.0）、14 mM 2-メルカプトエタノール、1 mM ベンザミジン、0.1 mM PMSF、1 mM EDTA、および 50% グリセロールを含む溶液
単位定義	1ユニットは、pH 7.0、30°Cで32P標識のミエリン基本タンパク質から1.0ナノモルのリン酸を放出します。

使用法とパッケージング

包装	1 μgのバイアル

保管・発送情報

安定性	−70°C